

日立パワーコンディショナ

設置場所	屋外設置用		屋内設置用	
	標準仕様 NEW HSS-PS59DMT15	耐塩害仕様 NEW HSS-PS59DMTE15	NEW HSS-P55DMT15	NEW HSS-P40DMT15
出力制御機能注1	○	○	—	—
定格出力	5.9kW	4.9kW	5.5kW	4.0kW
定格入力電圧	DC308V	DC50V~DC450V	DC250V	DC50V~DC380V
入力運転電圧範囲	4回路	1回路	40A	AC202V
最大入力電流	40A(1回路あたり10A)	40A	96%	96%
定格出力電圧	AC202V	AC202V	50Hzまたは60Hz	50Hzまたは60Hz
定格出力周波数	50Hzまたは60Hz	50Hzまたは60Hz	96%	96%
電力変換効率注2	96%	96.5%	トランスレス方式	トランスレス方式
絶縁方式	単相2線式(系統との接続は単相3線式)	単相2線式(系統との接続は単相3線式)	トランスレス方式	トランスレス方式
相数	2相	2相	3相	3相
質量	約35kg(取付板含まず)	約34kg(取付板含まず)	約21kg(取付板含まず)	約16kg(取付板含まず)
外形寸法(幅×奥行×高さ)	653×212×508mm	620×182×260mm	540×167×260mm	540×167×260mm
自立運転(出力)	手動切り替え(1.5kVA)	手動切り替え(1.5kVA)	HI-MPPT制御	HI-MPPT制御
制御方式	HI-MPPT制御	HI-MPPT制御	1W以下	1W以下
夜間消費電力	1W以下	1W以下	-20°C~+50°C注3	-10°C~+40°C
動作温度範囲	-20°C~+50°C注3	-10°C~+40°C	IP56注4	—
保護構造	—	—	22dB注5	25dB注5
運転音	—	—	—	—
その他機能	多数台連系対応、新FRT要件対応、停電時手動復帰機能注6、力率設定機能注7	—	—	多数台連系対応、新FRT要件対応、力率設定機能注7

※パワーコンディショナや昇圧ユニットは、起動時や運転中にうなり音などがする場合があります。また運転中は、聴覚感度が高い方が耳鳴りに感じる高周波音を発生する場合がありますので、設置場所にはご注意ください。※太陽光発電システムの機器や配線から電気的雑音が漏れ、近隣のアマチュア無線やラジオ等の通信、受信の障害となることがあります。近隣にアマチュア無線のアンテナがある場合は、購入前に販売店にご相談ください。※屋外設置用パワーコンディショナは飛散した海水(波しづき)が直接かかる場所に設置してください。耐塩害仕様・耐重塩害仕様のパワーコンディショナの設置基準については2ページをご覧ください。注1出力制御機能搭載パワーコンディショナだけでは出力制御はできません。出力制御に対応するには、出力制御ユニットなどの追加機器(有料)や設置に伴う工具(有料)およびインターネットへの接続が必要です。注2 JIS C 8961で規定する測定方法による定格負荷効率です。注3 周囲温度が40°C以上の場合、パワーコンディショナの保護機能により出力を制限することがあります。注4 JIS C 0920で規定する防じん防水に関する保護等級。接続配線部を除く。当社所定の施工基準によります。注5 パワーコンディショナの本体正面中央部から前方に1m、床面からの高さが1mの地点において、JIS C 1509-1のA特性で測定。設置環境により、表示の値より大きくなる場合があります。注6 停電時手動復帰機能を有効とするには電力会社との協議が必要です。注7 力率は1.0~0.8の範囲で設定できます。力率設定変更は電力会社との協議が必要です。(リモコン接続ケーブル(別売品) HSS-C115HA(10m)/HSS-C116HA(30m))

日立表示ユニット

型式	HSS-D50D
出力制御機能	○
表示画面	カラーTFT 5.0インチ
通信方式	無線
表示部電源	AC アダプタ
最大消費電力	表示部 5W、センサユニット 2W
質量	表示部 約0.4kg(ユニット台含む)、センサユニット 約0.7kg
外形寸法(幅×奥行×高さ)	表示部 160×41×130mm、センサユニット 152×57×284mm
設置場所	表示部 屋内卓上置き/壁掛け、センサユニット 屋内用
主な表示内容	現在の運転状況(発電・消費・売電・買電)、左記の日、週、月、年単位表示、CO ₂ 削減量、石油削減量、パワーコンディショナのお知らせ表示など

※センサユニットから表示ユニットへの通信距離は障害物がない場所での見通し距離50m程度です。あらかじめ設置場所で動作確認を行ってください。※表示ユニットは計量法の対象製品ではありません。発電電力や消費電力、売電電力などの機器に表示される数値は目安であり、実際の値や電力会社からの請求と異なる場合があります。

日立出力制御ユニット・出力制御セット

型式	出力制御ユニット	出力制御セット		
	HSS-Y10D	HSS-Y10D2	HSS-Y10D2B	HSS-Y10D3
セット内容	—	・出力制御ユニット ・センサユニット ・HSS-D50D(表示部)	・出力制御ユニット ・センサユニット ・HSS-D50D(表示部)	・出力制御ユニット ・センサユニット ・HSS-D50D(表示部)

■日立家電品のお買物・お取り扱いについてのご相談を承る窓口

家電ビジネス情報センター TEL: 0120-3121-19
FAX: 0120-3121-34

受付時間9:00~17:30(月~土) / 携帯電話、PHSからもご利用できます
(日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます)
・本窓口等で取得致しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談およびサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
<http://www.hitachi-ap.co.jp/privacy/index.html>
・よくあるご質問を、ホームページでご紹介しております。

記載内容は2016年4月現在のものです。

HITACHI
Inspire the Next

住宅用・産業用太陽光発電システム
パワーコンディショナ
HSS-PS59DMT15 HSS-PS49DMT15
HSS-PS59DMTE15 HSS-PS49DMTE15
HSS-P55DMT15 HSS-P40DMT15

日立パワーコンディショナ

屋外設置用



屋内設置用



5.5kWタイプ HSS-P55DMT15

5.9kWタイプ

**HSS-PS59DMT15
HSS-PS59DMTE15**

4.9kWタイプ

**HSS-PS49DMT15
HSS-PS49DMTE15**

日立周辺機器

日立周辺機器は、日立パワーコンディショナに合わせた仕様となっています。日立パワーコンディショナではない機器(以下、他製品)と日立周辺機器を合わせて使用された場合、他製品もしくは日立周辺機器が誤動作または故障する恐れがあります。

日立接続箱



日立昇圧ユニット



日立表示ユニット



日立出力制御ユニット
日立出力制御セット

※写真はHSS-B40A
HSS-B40A・HSS-B60A

長くご使用いただくための長期保証

日立接続箱、日立昇圧ユニット、日立表示ユニット、日立出力制御ユニット、日立出力制御セットは、日立パワーコンディショナと組み合わせて使用した場合のみ保証対象となります。

保証対象機器

周辺機器	保証期間	
屋内設置用 日立パワーコンディショナ	HSS-P55DMT15・HSS-P40DMT15	15年
屋外設置用 日立パワーコンディショナ	HSS-PS59DMT15・HSS-PS59DMTE15・HSS-PS49DMT15・HSS-PS49DMTE15	
日立接続箱	HSS-B40A・HSS-B60A	10年 または 15年 ^{注2}
日立昇圧ユニット	HSS-U21A・HSS-U01C	
日立表示ユニット	HSS-D50D	
日立出力制御ユニット・ 日立出力制御セット	HSS-Y10D・HSS-Y10D2・HSS-Y10D2B・HSS-Y10D3	1年

注1 上記日立パワーコンディショナおよび周辺機器以外の太陽電池モジュール等全てのシステム部材の故障や太陽光発電システムの性能に対しては保証対象外です。

注2 組み合わせて使用する日立パワーコンディショナの保証期間に準じます。



高効率の パワーコンディショナを ラインアップ

電力を高効率で変換

SiC^{注1}ダイオード搭載で、電力変換効率96.5%^{注2}を達成

太陽電池モジュールで発電した直流電力をしっかりと取り出すために、制御回路に低損失のSiCダイオードを搭載。パワーコンディショナを構成する電気部品や回路パターンの低損失化など、日立独自のインバータ技術により、高い電力変換効率を実現しました。

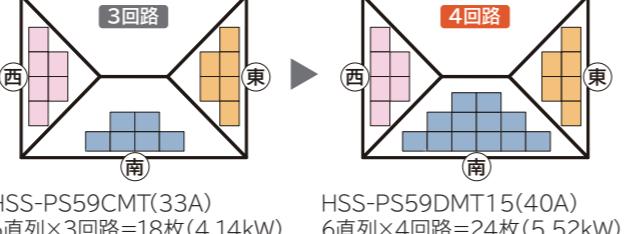


屋根スペースに柔軟に対応

最大入力電流40Aで、太陽電池モジュールの設置パターンが増加

公称短絡電流値の高い太陽電池モジュールとの組み合わせでも、回路数を増やした配置が可能に。屋根スペースに合わせて、より多くの枚数を設置することもできます。

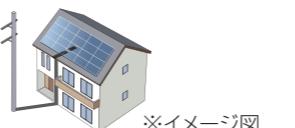
寄棟屋根の場合(例)
(屋根の大きさ11m × 8.2m 南面・東面・西面に太陽電池モジュールを設置した場合) 太陽電池モジュールHSS-M230CBをHSS-PS59CMT(従来機種)とHSS-PS59DMT15で接続した場合の比較。
HSS-PS59CMT(33A) 6直列×3回路=18枚(4.14kW)
HSS-PS59DMT15(40A) 6直列×4回路=24枚(5.52kW)



日ざしを見はって発電

日立独自のHI-MPPT制御で、電力をしっかりと取り出す

HI-MPPT制御は、日ざしの変化により太陽電池モジュールが発電する際に発生する電力ピーク点の変動を、適切なタイミングで探索します。これにより、日ざしの変化に加えて太陽電池モジュールに電柱などの影が部分的にかかった場合でも、ロスを抑えて電力をしっかりと取り出することができます。^{注3}



^{注3} 太陽電池モジュールの種類や枚数、設置角度、部分影の状況、季節、日射量などにより効果は異なります。

スムーズな系統連系をサポートします

●多数台連系対応の単独運転防止機能採用

近隣区域で太陽光発電システムが多数設置されている場合でも、電力会社への試験データの提出が不要です。



●出力制御機能搭載^{注5}

2015年1月22日公布の再生可能エネルギー特別措置法施行規則の省令改正に対応しています。

^{注5} 出力制御機能搭載パワーコンディショナだけでは出力制御はできません。出力制御に対応するには、出力制御ユニットなどの追加機器(有料)や設置に伴う工事(有料)およびインターネットへの接続が必要です。

停電時には「自立運転」に手動で切り替えて、非常用電源として使用できます。

停電時は自動的に運転を停止しますが、「自立運転」に切り替えれば、発電した電力を最大1,500Wまでパワーコンディショナの自立運転コンセント(屋外設置用パワーコンディショナの場合、別途自立運転コンセントの設置工事が必要です)から使用することができます(天候や日射量に応じて使用可能な電力は変動します)。



停電時、昼間に発電している場合は、非常用電源として携帯電話の充電・ラジオ・テレビ・ノートパソコン・電気ポットなどが使用できます。非常用電源として使う場合は、パワーコンディショナを「自立運転」に切り替え、使用電力量をご確認の上、家電製品をご使用ください(AC100V、合計1,500Wまで、日射量により使用できる電力量は変動します)。※夜間など日射がなく発電しない場合は使用できません。※モーターを作動する機器は起動時に大きな電力が必要なため「自立運転」時には使用できません(エアコン・洗濯機・冷蔵庫・ポンプなど)。※日射量によっては途中で発電が止まることがあるため生命に関わる機器は「自立運転」時に使用できません。

屋外設置用

定格出力 5.9kWタイプ

NEW HSS-PS59DMT15
NEW HSS-PS59DMTE15

電力変換効率^{注6}

96%

定格出力 4.9kWタイプ

NEW HSS-PS49DMT15
NEW HSS-PS49DMTE15

電力変換効率^{注6}

96.5%

^{注6} JIS C 8961で規定する定格負荷効率。

耐塩害仕様(標準)、耐重塩害仕様^{注9} 受注生産

	<設置距離の目安> 500m 1km	
内海に面する地域	耐塩害仕様(標準)	
外海に面する地域	耐重塩害仕様 (標準)	耐塩害仕様 (標準)
沖縄・離島	耐重塩害仕様	耐塩害仕様 (標準)
潮風を遮断する建造物など		太陽光発電システム搭載家屋
海	潮風	→

※パワーコンディショナは飛散した海水(波しぶき)に直接かからない場所に設置してください。※潮風を遮断する建造物などがない場合で、内海の海岸から500m以内、外海の海岸、から1km以内および沖縄・離島に設置する時は耐重塩害仕様になります。

^{注9} HSS-PS59DMTE15・HSS-PS49DMTE15。

防じん防水構造(保護等級IP56)^{注7}

雨、ホコリ、風等の影響を受ける屋外環境を想定し、防じん防水構造を採用しました。

^{注7} JIS C 0920で規定する防じん防水に関する保護等級。接続配線部を除く。当社所定の施工基準による。

静かな運転音 22dB^{注8}

独自の排熱構造により、本体内部に冷却ファンを採用しない自然空冷を実現。

^{注8} パワーコンディショナの本体正面中央部から前方に1m、床面からの高さが1mの地点において、JIS C 1509-1のA特性で測定。設置環境により、表示の値より大きくなる場合があります。

- 日立独自のHI-MPPT制御
- 接続箱機能付き
- 多数台連系対応の単独運転防止機能採用
- 新FRT要件に対応
- 出力制御機能搭載

屋内設置用

定格出力 5.9kWタイプ

NEW HSS-P55DMT15

電力変換効率^{注6}

96%

定格出力 4.9kWタイプ

NEW HSS-P40DMT15

電力変換効率^{注6}

96%

- 日立独自のHI-MPPT制御
- 新FRT要件に対応
- 多数台連系対応の単独運転防止機能採用

- 見やすい前面大型表示
- 出力制御機能搭載

10kW未満で、よりたっぷり発電したい方におすすめです

システム容量10kW未満で余剰買取をご希望の方は、パワーコンディショナを2台つなげることで、10kWに近いシステムを構成できます。

屋外設置用の場合
+ = 9.8kW
4.9kWタイプ 4.9kWタイプ

屋内設置用の場合
+ = 9.5kW
5.5kWタイプ 4.0kWタイプ

長期サポート保証

1. 保証内容は次の通りです。保証期間内に取扱説明書、工事説明書、本体ラベル等の注意書きに従って正常な使用状態で使用していて故障した場合には、保証対象機器の修理を無料で行います。日立パワーコンディショナおよび日立周辺機器(日立接続箱、日立昇圧ユニット、日立表示ユニット、日立出力制御ユニット、日立出力制御セット)以外の太陽電池モジュール等全てのシステム部材の故障および太陽光発電システムの性能に対しては保証対象外です。当社製以外のパワーコンディショナと日立周辺機器を組み合わせて使用する場合は、日立周辺機器は保証対象外です。

2. 保証期間内でも次のような場合には、保証対象機器の修理は有料となります。(1)保証書の提示がない場合(2)保証書のお客様欄、お引き渡し年月日欄、販売店欄に記入のない場合、または保証書発行後に字句が書き換えられた場合。(3)部品交換を伴わない調整および手直し修理。(4)機能及び使用の際に影響の無い損傷。(5)通常使用に支障の無い部分での経年劣化の範囲に該当するもの。(6)お引渡し後の設置場所の移動によって生じた故障または損傷。(7)車両や船舶へのうご載など、特殊な使用によって生じた故障または損傷。(8)燃料電池・風力発電など、太陽光発電システム以外の発電装置などとの並列運転に起因するもの。(9)通信不能の原因が当社製機器以外にある場合で改善を要する場合。(10)直接的、間接的に関わらず、次に挙げる事由によって生じた故障及び損傷。

●不適切な使用(落下、衝撃、水濡れ、不適切な修理・改造行為、取扱説明書の記載に違反した使用)、または施工、維持、管理の不備によって生じた故障または損傷。●火災、落雷、爆発、外部からの物体の落下、飛来、衝突もしくは倒壊または戦争・テロなどの偶然かつ外來の事由及びその他不可抗力または虫などの動物に起因する場合。●地震・津波・噴火・地殻変動・水害・風害・その他天災ならびにガス害・塩害・公害及び異常電圧に起因する場合。●取扱説明書、本体ラベル等に表示してある電圧・電流の範囲外で接続し、不具合が発生した場合。●盗難・置き忘れ、紛失による場合。●太陽光発電システムの不具合または他の機器の不具合によって生じた故障または損傷。●お客様、入居者または第三者の故意、過失に起因する場合。(11)修理のご依頼が、保証期間の末日後になされた場合。

3. 次のような場合の費用はお客様のご負担となります。●保証対象外の原因による故障、または、修理をご依頼いただき保証対象機器の故障が認められない場合の技術料、部品代金、出張料、足場据付けなどの工事費用、修理見積費用、実費(高速通行料、フェリー代、駐車場料金)及び諸費用。●機器の故障に起因もしくは関連して発生したお客様の損失(発電量などの逸失利益)。●離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合の出張に要する費用。

4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。●保証書は、記載したお客様に対して機器無料修理を保証するものです。転売などにより所有者が変更になった場合には、保証の継続はございません。●保証書は明示した期間、条件のものにおいて無料修理をお約束するものですが、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。●お客様がご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のため記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。●保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管ください。